

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

病気と向き合うサイトなら



気になる症状や病気、検診結果、病気の中身、治療の内容など、あなたの年齢や性別、状況に合わせた情報を提供いたします。

がんコンテンツ



▶ 気になる健康と病気

がんがどんな病気なのか、病気を予防するためにどんな生活が望ましいかについて解説します。



▶ 健康診断の結果のチェック

健康診断の結果などをご用意ください。指摘された異常をチェックしたり、理解を深めたりすることができます。



▶ 病気と診断された

病気と診断され、これから治療を受けられる方が、納得して治療を受けられるようお手伝いをします。



▶ 治療を受けている

現在治療を受けている患者さんやご家族の方を対象に、病気とつきあっていくためのポイントを整理します。



▶ 治療が終わったら

がんの治療が終了した方を対象に、再発を予防するための生活の工夫や早期発見に向けた検査などをご紹介します。



▶ 病気とともに生きる

がんと診断された方を対象に、がんによるさまざまな症状や不安に対して、専門スタッフがあなたをサポートする「緩和ケア」について解説します。

『大腸がんと診断された』方を対象にした解説です。

-後編-

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる	
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------	--



① 病気を選ぶ → ② あなたの状態について → ③ 治療について → ④ サマリーシート

あなたが受けられそうな治療

一般的な大腸がんの治療をご紹介します(つづき)。



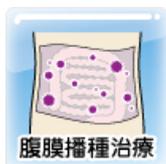
- **放射線療法**
放射線を患部に直接あてて、がん細胞の増殖を止めます。



- **化学療法**
抗がん剤により、がん細胞の増殖を抑えます。



- **肺切除**
大腸から肺に転移・再発したがんを切除します。



- **腹膜播種治療**
腹膜に飛び散ったがんを手術・化学療法で抑えます。



- **肝切除**
大腸から肝臓に転移・再発したがんを切除します。



- **肝動注化学療法**
肝臓に直接抗がん剤を流し込みます。



熱凝固療法

体の表面から肝臓に針を刺してがんを焼きます。



定位放射線療法

脳への転移に対し、集中的に放射線をあてて死滅させます。



全脳照射

脳への転移に対し、脳全体に放射線をあてて治療します。



緩和療法

つらい症状をやわらげる治療を行います。

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



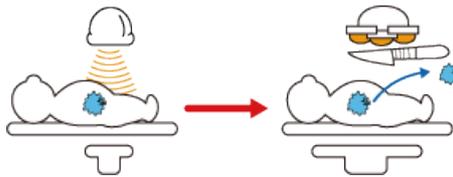
放射線を患部に直接あててがん細胞が増えるのをおさえます。



がん細胞の遺伝子を壊し、増殖できなくします

放射線療法は、患部に直接放射線をあて、がん細胞の遺伝子を壊してしまうことで増殖できなくします。通常は手術の前に行ってがんを小さくし、手術で取り切れる確率を高めたり、肛門を温存することを目指します。

ただし、治療できない副作用が起こる可能性もあり、積極的には行われていません。



手術の手助けとなるいくつかの効果を期待できます

- 手術の前後いずれに放射線を照射した場合でも、がんが大腸で大きくなったり再発したりする確率を下げることができます。ただし、生存率との関係はまだわかっていません*1。
- 手術前に放射線を照射することで、手術の際がん細胞が散らばること(播種(はしゅ))を予防したり、切除できるように腫瘍を小さくしたり、肛門が温存できるようにします*1。



合併症の頻度が高くなったり、排便に関する障害などが現れます

- 手術前に放射線療法を行う場合、早期がんに対する過剰治療(治療のしすぎ)の可能性がありま。また、術後合併症が増加する可能性もあります*1。
- 手術後に放射線療法を行う場合、小腸に放射線が当たり合併症の頻度が高くなります。また、一度照射すると放射線の感受性が低くなることが報告されています*1。
- 照射することで起こる腸管障害として、便の頻度が増える、便意が増す、排便できない感じがする、便がもれる、肛門の感覚がおかしくなるなどの症状が現れます*1。



処置には2泊3日程度の入院が必要です

- 手術前に行う場合：20～28回に分けて、合計40～50.4Gy(放射線量)を照射します。
- 手術中に行う場合：10～20Gyを1回照射します。
- 手術後に行う場合：手術後6～8週間くらいで治療を開始することが望ましいとされています。
25～28回に分けて、合計50～50.4Gyを照射します*1。



3割負担でおよそ…

放射線療法では、治療費用に加え管理料が加算されます。

- 放射線療法(初回) 10,000～15,000円程度(2014年12月調べ)
- 放射線療法(2回目以降) 9,000～12,000円程度(2014年12月調べ)



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



… 抗がん剤により、がん細胞が増えるのをおさえます。



転移や再発など大腸の外へ広がっているがんにも有効です

化学療法は、化学物質（抗がん剤）を用いてがん細胞を破壊する治療法です。全身に効果があるため、転移や再発などでがんが大腸の外へ広がっている場合に、化学療法を行います。抗がん剤の組み合わせや量にはいくつかの決まったパターンがあり、治療期間や投与経路（点滴か内服か）は抗がん剤の種類によって異なります。

手術で切除しきれない大腸がんでは、化学療法によってがんの増えるスピードを抑え、生存期間を延長しながら、がんによるつらい症状をコントロールします*1。

化学療法を行うことによって、がんが小さくなり手術ができるようになる場合もあります。

表1 大腸がん治療に対する有効性が示されている薬剤の組み合わせ

療法名	使用薬剤	分子標的薬
FOLFOX療法	5-FU + LV + L-OHP	±ペバシズマブ or ±パニツムマブ/セツキシマブ
CapeOX療法	カペシタピン + L-OHP	±ペバシズマブ
FOLFIRI療法	5-FU + LV + CPT-11	±ペバシズマブ or ±パニツムマブ/セツキシマブ
5-FU+LV療法	5-FU + LV	±ペバシズマブ
UFT+LV療法	UFT + LV	



生存期間が延びる治療であることが示されています

- がんによる症状をおさえるための治療と比べ、明らかに生存期間が延びることが示されています*1。
- 手術ができないほど広がっている大腸がんにおいても、化学療法の効果によってがんが小さくなった場合には、手術ができるようになることがあります*1。



食欲不振、だるさ、神経・味覚障害などの副作用があるかもしれません

- 抗がん剤は、基本的に「増えている」細胞を攻撃するものです。このため、がん細胞だけでなく、増殖の盛んな細胞(口内や胃腸、髪の毛など)にもダメージを与えてしまいます。効果と副作用とのバランスを判断しながら治療を進めていきます。
- 抗がん剤を使用することで生じる主な副作用としては、神経障害(冷たいものを触るとびりっとする)や食欲不振、だるさ、下痢、味覚障害などが挙げられます。



12～24週間を1つのパターンとし治療を進めます

抗がん剤の組み合わせや量にはいくつかの決まったパターンがあります(表1)。投与の期間や回数、経路(点滴か内服か)は、抗がん剤の種類によって異なります。通常、1つのパターンを12～24週間として治療を進め、状況をみながら次の治療方針を立てます。



使用する抗がん剤の種類や期間によって、費用が異なります。



診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。
なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。
ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。
詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

資料

*1 大腸癌研究会 編 大腸癌治療ガイドライン医師用2010年版 p25

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



… 大腸から肺に転移・再発したがんを切除します。



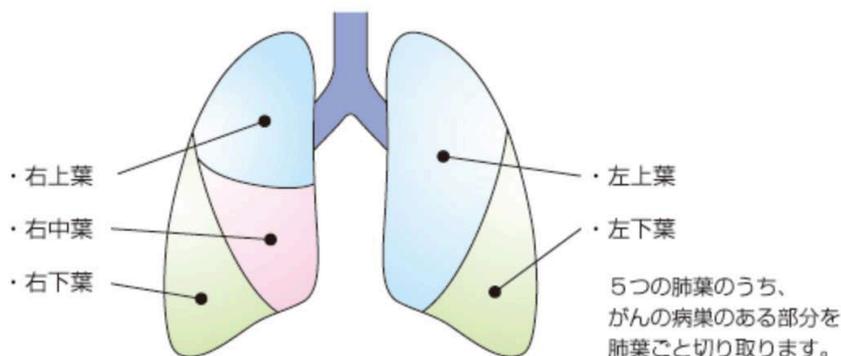
手術が原則ですが、化学療法と組み合わせて治療します

大腸がんの手術後、肝臓に次いで多いのが肺での再発です。肺を切除することで生存期間が延長することが示されています*1。ただし、肺切除ができるかどうかは全身状態や肺にある腫瘍(しゅりょう:しこりのこと)の場所、大きさ、数などによって判断され、手術ができない場合は、全身化学療法などが行われます。主治医と十分に相談し、納得した上で治療方針を決定しましょう。



手術が可能であれば、肺を切除することで生存率が向上します

- 肺切除の後の5年生存率は30～50%とされています*1。
- 一般的には治療の効果が得られにくいとされていますが、手術・化学療法の組み合わせなどで、5年以上の長期生存が得られることもあります。
- 完全に肺の腫瘍をとり切れるように手術の範囲を決めますが、残った肺に再発がみられたとしても、再び肺切除することで20～48%の5年生存率が得られると報告されています*1





手術後に肺の合併症が起こることがあります

- 手術の合併症として、肺炎、肺塞栓、無気肺、気管支瘻、膿胸などが起こることがあります。手術を受けた方の3割程度が、何らかの合併症を経験します。重度の合併症は1割程度の方に起こります*2。
- 全身状態や腫瘍の状態によっては、手術できない場合があります。その場合にはできる限り苦痛をとり除くための治療を行います。



他の治療の有無や術後の経過によって異なります

- 肺切除のみの場合、標準的な入院期間は1～2週間です。
- 他の臓器も切除した場合や、手術前後に化学療法・放射線療法を行う場合には、入院期間が長くなることがあります。



3割負担でおよそ…

約180,000～200,000円程度 (2014年12月調べ)



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

資料

*1 大腸癌研究会 編 大腸癌治療ガイドライン医師用2010年版 p18-23

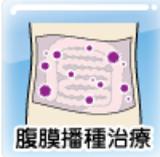
*2 肺癌診療ガイドライン 2005年版 p18-23

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

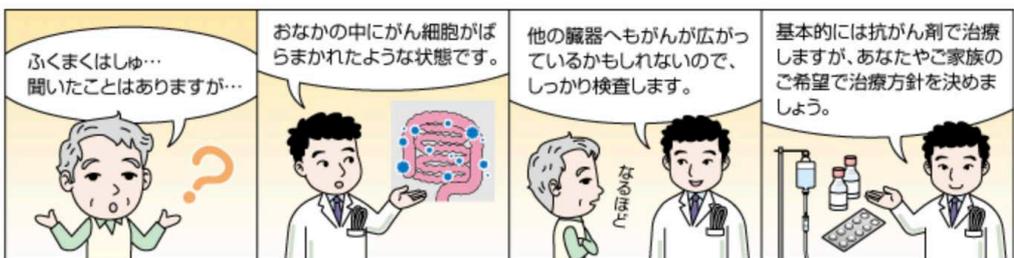
step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



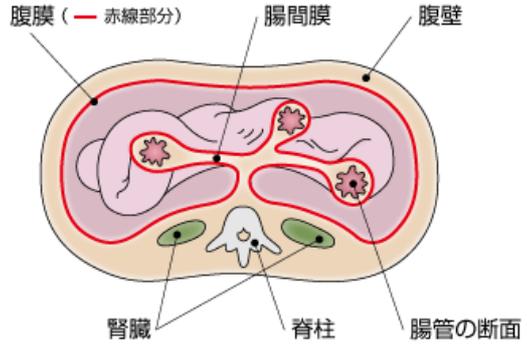
… 腹膜に飛び散ったがんを手術・化学療法でおさえます。



基本的には化学療法、場合により手術と組み合わせて治療します

大腸がんの転移のうち肝臓に次いで多いのが腹膜播種です。「播種(はしゅ)」とは、文字通り種をまくようにバラバラと大腸から周辺の臓器へがん細胞がまき散らされて転移することを言います。腹膜は、図のように胃・腸・肝臓などの臓器の外側や、腹壁の内側を覆っている膜です。腸の内側に発生した大腸がんが進行すると、腸の外側に顔を出して腹膜播種が起こることがあります。

腹膜以外の臓器への転移が無く、範囲があまりに広くなければ腹膜を切除することが推奨されています^{*1-3}。広範囲の腹膜播種に対しては、基本的に全身化学療法が行われます。腹膜播種と同時に他の臓器への転移が見られることが多いので、個別の状態に応じた治療を、主治医と相談の上で選択します。



< 腹部の横断面図 >



治療方法、治療効果はまだ確立されていません

- 腹膜播種に対する治療法の効果について、はっきりとした見解はまだ得られていません^{*1}。
- 一般的には治療の効果が得られにくいとされていますが、手術・化学療法の組み合わせなどで、5年以上の長期生存が得られることもあります。
- 生活の質(QOL)向上のため、腹膜播種のある部位での腸管が狭くなっている場合には腸管部分切除をしたり、人口肛門(ストーマ)を造設することがあります。



生活の質の向上のために治療を行います

腹膜播種を根治することは難しいとされているので、手術や化学療法はあくまで生活の質（QOL）を向上させるために行います。治療の効果と有害事象を考慮し、体に大きな負担のある治療は行わないことがほとんどです。



他の治療の有無や術後の経過によって異なります

腹膜切除のみが行われることは少なく、他の臓器も同時に切除したり、手術前後に化学療法などを行うことがほとんどなので、入院期間には個人差がありますが、おおよそ1～2週間程度です。



3割負担でおよそ…

手術の方法や切除する範囲によって費用に幅がありますが、以下の金額となります。

- 腹膜悪性腫瘍摘出術 90,000円程度（2014年12月調べ）
- 全身化学療法 180,000円程度（2014年12月調べ）



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

資料

- *1 大腸癌研究会 編 大腸癌治療ガイドライン医師用2010年版 p46
- *2 がんサポート情報センター 腹膜播種の治療
- *3 コンセンサスがん治療 腹膜播種の分類と治療戦略

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



... 大腸から肝臓に転移・再発したがんを切除します。



手術が原則ですが、化学療法や熱凝固療法と組み合わせて治療します

肝臓は、最も大腸がんが転移・再発しやすい臓器です。大腸がんと同時に見つかる転移のうち約11%、大腸がんの手術後再発のうち約7%が肝臓です。

肝臓を切除することで生存期間が延長することが示されています*1。ただし、肝切除ができるかどうかは全身状態や肝臓にある腫瘍(しゅりょう:しこりのこと)の場所、大きさ、数などによって判断され、手術ができない場合には全身化学療法、熱凝固療法、肝動注化学療法などが状態に応じて選択されます。

主治医と十分に相談し、納得した上で治療方針を決定しましょう。



手術が可能であれば、肝臓を切除することで生存率が向上します

- 肝切除の後の5年生存率は20～50%とされています*1。
- 手術できない場合には全身化学療法、熱凝固療法、肝動脈注化学療法などが全身状態や癌の状態に応じて選択されます。



手術により体力低下や感染症が起こりやすくなります

手術の合併症として、体力の低下、出血、胆汁もれや感染症が起こることがあります。

〈体力の低下〉

肝臓を切りとることで術後疲れやすくなりますが、時間とともに体力が回復します。

〈手術中の出血〉

出血が多いと肝不全を起こす危険性があります。

〈胆汁もれ・感染症〉

門脈と胆管(胆汁が通る管)が近い部分を切除すると胆汁がもれ、感染症の原因になることがあります。しかし、ほとんどの場合特に治療をしなくても回復します。



他の治療の有無や術後の経過によって異なります

- 肝切除のみの場合、標準的な入院期間は約10日間です。
- 他の臓器も切除した場合や、手術前後に化学療法凝固療法などを行う場合には、入院期間が長くなることがあります。



3割負担でおよそ…

手術方法や切除する範囲によって費用に幅がありますが、以下の金額となります。

- 開腹手術の場合 110,000～380,000円程度(2014年12月調べ)
- 腹腔鏡手術の場合 180,000～230,000円程度(2014年12月調べ)



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



… 肝臓に直接抗がん剤を流し込みます。

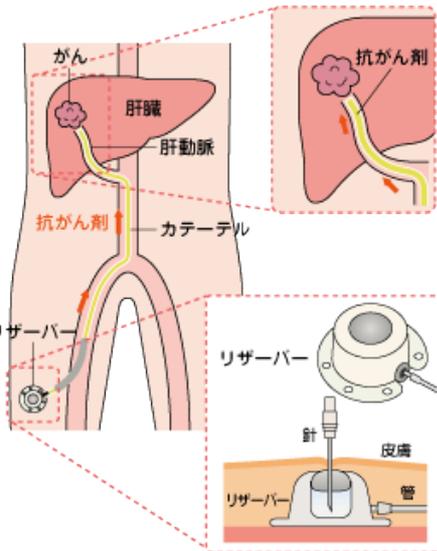


肝臓への転移・再発があり、肝臓の手術ができない場合の治療です

肝臓にできたがんには抗がん剤が効きにくいと言われています。これは、注射や内服によって体内に入った抗がん剤が、肝臓に到達する頃には分解されてしまうからだと考えられています。そこで、分解されるのを防ぐために肝臓に直接抗がん剤を注入するのが肝動注化学療法です。

肝臓にできたがんには抗がん剤が効きにくいと言われています。これは、注射や内服によって体内に入った抗がん剤が、肝臓に到達する頃には分解されてしまうからだと考えられています。そこで、分解されるのを防ぐために肝臓に直接抗がん剤を注入するのが肝動注化学療法です。

太ももの付け根にある大動脈からカテーテルを肝臓まで挿入し、リザーバーを皮下に埋め込みます。このリザーバーに皮膚の外から針で抗がん剤を注入し、カテーテルを通じて肝臓へ直接流し込みます。通常、原発巣(もともとある大腸がん)が制御されていて、肝臓の手術ができない状態の時に Rowe 行われます。



抗がん剤が体内で分解されるのを防ぐことができます

- 肝動注化学療法により、肝臓の腫瘍(しゅりゅう:しこりのこと)を小さくする効果が認められています*1。
- 全身化学療法と比べて、全身への副作用が軽いとされています。
- 生存期間に対する効果が全身化学療法よりも優れているかどうかは明らかになっていません*1。



生活に支障をきたす症状が起こることがあります

- 薬を投与した日や翌日に、吐き気や食欲不振、頭痛、下痢が起こる場合があります。
- 口内炎、手足の先端が黒くなるなどの症状が現れることがあります。
- 副作用は、抗がん剤の量や種類によって、また人によっても異なります。副作用は薬で症状を抑えることができる場合もありますので、医師や看護師にご相談ください。



処置には2泊3日程度の入院が必要です

- 2泊3日程度の入院で、カテーテルとリザーバーを埋め込む処置を行います。
- リザーバーを埋め込んだ後は、外来で抗がん剤の投与ができます。
- 抗がん剤の量や種類によって異なりますが、1週間に1回、3カ月程度繰り返し投薬します。1回の投薬には2～4時間かかります。



3割負担でおよそ…

カテーテルとリザーバーを埋め込むための手術費用と、毎回の抗がん剤の薬剤費がかかります。使用する抗がん剤の種類によって、毎回の費用は異なります。

- カテーテル・リザーバー留置 51,000円程度(2014年12月調べ)
- 抗がん剤(1回あたり) 1,500～30,000円程度(2014年12月調べ)



診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



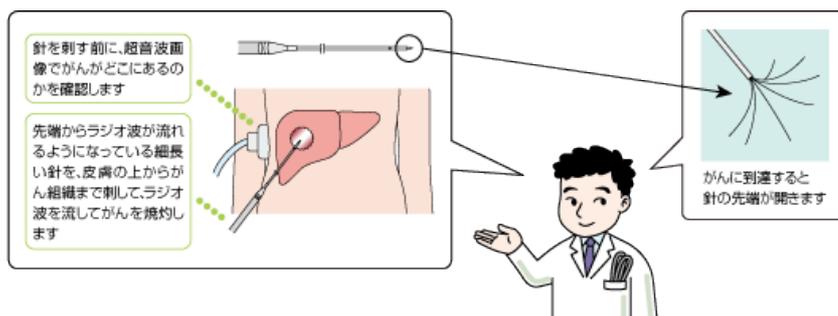
… 体の表面からがんに向かって針を刺して、がんを焼きます。



肝臓への転移・再発があり、肝臓の手術ができない場合の治療です

超音波でがんの位置を確認しながら、体の表面から肝臓に針を刺し、がんとその周辺を壊死させます。熱凝固療法専用の針(図参照)を体の表面からがんには刺し、電気を通すとAM放送に使われる電波よりやや波長の長い高周波が流れます。この電流によって針の先端が発熱してがんを焼き切る仕組みです。

治療部分以外への影響が少なく、肝機能が低下していても治療を行えます。



体への負担が小さくてすみます

- 大きな手術をすることなく、肝臓の広い範囲に対して効果があります。
- 肝臓の腫瘍(しゅりゅう:しこりのこと)を小さくし、生存期間を延長するとの報告がありますが、肝切除に比べて再発率が高いという報告もあり、有効性の評価は定まっていません*1。



生活に支障をきたす症状が起こることがあります

- 治療後に発熱、吐き気、痛みなどが生じることがあります。
- がんが胆管など他の器官の近くにある場合、まれに周りの器官を傷つけたり、穴を開けることがあります。
- 針を刺すことで、肝臓表面にあるがんをばらまいてしまう危険性があります。



入院が必要ですが、治療は1時間未満で終了します

- 治療自体は、1時間未満で終了します。
- ただし、肝臓に負担をかけるので、1週間から10日程度の入院が必要です。



3割負担でおよそ…

45,000円程度(2014年12月調べ)



診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------



あなたに合った治療法の候補



… 脳への転移に対し、集中的に放射線をあててがんを死滅させます。



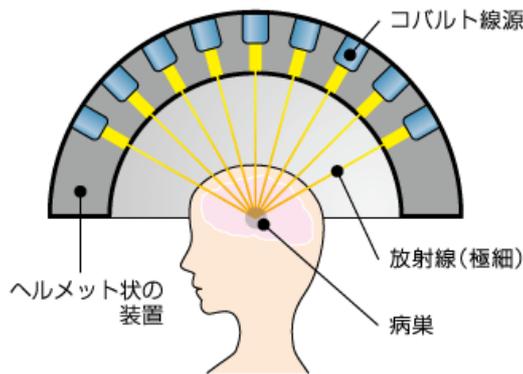
脳で転移・再発したがん細胞を死滅させます

脳に転移がある場合には、症状の改善や延命を目的として放射線治療が行われます。基本的には全脳照射が選択されることが多いのですが、脳にできた腫瘍(しゅりゅう:しこりのこと)が3~4個以内で比較的小さい(3cm以下)場合には定位放射線療法が行われることがあります。

定位放射線照射では、治療装置や患者さんを固定する精度をミリ単位で管理しているため、全脳照射と比べて周囲の正常組織に当たる放射線量をできる限り少なくすることができ、がん細胞のまわりの正常細胞への影響を最小限にすることができます。

ただし、この治療があなたに適しているかどうかは、十分に主治医・放射線腫瘍医と検討してください。

定位放射線治療装置のしくみ



症状の改善と脳の腫瘍の縮小がみられます

- 脳転移による神経症状や頭の圧迫による症状が、6~8割の方で改善します*1。
- 脳にできた腫瘍(しゅりゅう)を小さくする効果が認められています*1。



生活に支障をきたす症状が起こることがあります

- ピンポイントで放射線をあてるので、通常の放射線療法よりも副作用が少なく、命に関わるような副作用はほとんどみられません。
- 治療中と終了後すぐにみられる副作用として、疲れやだるさ、日焼けのような皮膚の赤み・ヒリヒリ感がある場合があります。皮膚の症状には塗り薬や内服薬で対応できます。
- 全脳照射に比べて、脳内の再発率が高いとされています*1。
- 照射後何年も経過した後に、運動障害・感覚障害などが出る場合があります。気になる症状がみられたら、すぐに主治医に相談しましょう。



1回の照射に平均2～3時間かかります

- 照射には平均2～3時間がかかります。ただし、がんの形や大きさ・個数などにより30分で終了することもありますし、3時間以上かかることもあります。
- 放射線を当てている最中には体を動かすことができません。
- 入院期間は約3日間です。治療計画を立てるため、放射線照射前に頭のMRI、CT、血管造影などの検査を受ける必要があります。



3割負担でおよそ…

約200,000円程度(2014年12月調べ)



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

資料

*1 大腸癌研究会 編 大腸癌治療ガイドライン医師用2010年版 p23

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------

step ① 病気を選ぶ → step ② 病気について理解する → step ③ 自分の状態を知る



あなたに合った治療法の候補



… 脳の転移に対して、脳全体に放射線をあててがんが増えるのをおさえます。



脳で転移・再発したがんに対する標準的な治療です

脳に転移や再発がある場合には、症状の改善や延命を目的として放射線治療が行われます。基本的に脳転移に対しては全脳照射が選択されることが多いのですが、場合により手術や定位放射線療法を行うこともあります。脳への治療は、他の臓器への転移が無く、患者さんの予後が良好な場合のみ行われることが多いので、主治医と十分に話し合って治療を受けるかどうかを決定して下さい。



症状の改善がみられます

- 脳転移による症状（神経症状、頭痛、悪心・嘔吐など）が6～8割の方で改善します*1。
- 脳内での再発を予防します。



生活に支障をきたす症状が起こることがあります

- 治療後に髪の毛が抜けますが、通常半年ぐらいで元に戻ります。
- 治療中は一時的に脳のむくみが悪化して、頭痛や吐き気などの症状がひどくなる場合があります。その場合は、むくみをとる薬を使用しながら治療を行います。
- ここに挙げた以外にも様々な副作用が起こる可能性がありますので、実際に治療を受ける際には、担当医から十分な説明を受けてください。



1日1回の照射を連続して行います

- 1日1回を10日～24日間、連続して毎日照射します。
- 放射線を当てている最中には、体を動かすことができません。



3割負担でおよそ…

1回につき 10,000程度(2014年12月調べ)



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

資料

*1 大腸癌研究会 編 大腸癌治療ガイドライン医師用2010年版 p23

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------



あなたに合った治療法の候補



… つらい症状をやわらげる治療を行います。



生活の質を重視して治療します

がんが進行していたり、他の臓器への転移が見られる場合、がんそのものの治療に加えて、痛みや食事のとりにくさなど、がんに伴って起こるつらい症状をやわらげることで、生活の質を向上させるための治療を行います。

痛みやつらさを「仕方がない」とあきらめるのではなく、つらい気持ちを「ひとに伝える」ことが苦痛をやわらげる第一歩になります。

がんと診断されたとき、治療中、治療後、どんなタイミングでも構いません。痛みや気持ちのつらさや不安がある場合、いつでも医師や看護師、相談支援センターに緩和ケアについて相談してみましょう。



「自分らしく過ごす」ための支援をします

- ひとりひとりの状態に合わせて、がんによる心と体の痛みをやわらげる治療を行います。
- 患者さん本人やご家族が「自分らしく」過ごすことを目標にしています。
- 療養生活を行う上での社会制度の利用方法なども含め、幅広い支援を受けられます。



治療方法によっては別の症状を生じることもあります

- 辛い症状が身体的なものであった場合、手術、化学療法、放射線療法などを行う場合があります。このとき、目的としたつらさが緩和されても、別の症状が現れる場合もあります。
- 現在のつらさと、今後起こるかもしれない有害事象とのバランスを見ながら治療方法を決めていきます。しっかりと医師と相談して、どんな治療を望んでいるかを伝えましょう。



治療方法によって期間はさまざまです

- 手術、化学療法、放射線療法、食事療法、心理的なケアなど、受ける治療によって期間は異なります。



治療方法によって費用はさまざまです

- 手術、化学療法、放射線療法、食事療法、心理的なケアなど、受ける治療によって費用は異なります。
- 費用面で不安がある場合には、その点もきちんと主治医に伝えましょう。



注意

診療報酬の改訂や、個人の状態、医療機関、医師によって、時間、費用、検査の準備や手順などに異なる部分があります。

なお、重い病気などで長期入院したり、治療が長引いて医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される高額医療費制度があります。

ただし、保険外併用療養費の差額部分や入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担額は対象になりません。

詳しくは受診時に健康保険証の発行元や医療機関等にご確認ください。

がん ホーム	気になる健康	健康診断の結果のチェック	病気と診断された	治療を受けている	治療が終わったら	病気とともに生きる	
--------	--------	--------------	----------	----------	----------	-----------	--



医療機関をさがす

下の青い文字をクリックすると、『なら医療情報ネット』へ移動します。

病院を探す時の参考にして下さいね。



<https://www.qq.pref.nara.jp/qq29/qqport/kenmintop/>

注意事項

このPDFでは、皆様が医療機関を受診する前に知りたいこと、気になること、知っておきたいことをお示しています。しかし、皆様の身体の状況、遺伝的素因、生活環境、疾患の特殊性など、さまざまな要因によってお示している状況と異なる場合もございます。最終的には、医療機関を受診し、医師あるいは医療スタッフと相談の上、総合的なご判断をいただく事をお勧めいたします。

利用規約

掲載されている情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その内容の正確性及び安全性を保証するものではありません。

掲載されている情報によって被った損害、損失に対して一切の責任を負いません。